

令和2年度 相生商工会議所 経営発達支援計画評価委員会 議事録

1. 日 時 令和3年7月26日(月) 午後1時40分から午後3時00分まで

2. 場 所 相生市旭3丁目1番23号 相生商工会議所 会議室(2階)

3. 出席者数 6名 委員出席者5名 事務局1名 計6名

①事業評価委員

兵庫県西播磨県民局県民交流室 元気づくり参事 大北光弘

近畿税理士会相生支部 支部長 原 満弘

相生市市民生活部地域振興課 課長 宮下忠和

相生商工会議所 専務理事 森下博和

相生商工会議所 中小企業相談所長 村尾直樹

②事務局職員

相生商工会議所 主任経営指導員 北川英樹

4. 評価委員会の内容

村尾相談所長の進行により開会。森下専務理事よりあいさつ、続いて出席者について紹介。事業評価委員 中小企業診断士 藤尾政明氏は都合により欠席のため、報告書を郵送し後日評価をいただく旨説明を行い会議に移る。

○令和2年度 相生商工会議所経営発達支援計画の目標と結果について報告

村尾相談所長より、資料に基づき各項目について目標と結果を説明。(資料:令和2年度 相生商工会議所経営発達支援事業報告)

説明後、意見や質問を求めたところ以下の内容が上がりあわせて回答を行った。

(大北委員)

- ・1. 地域の経済動向調査に関すること ①国が提供するビッグデータの活用について
日本商工会議所へ依頼を行っていないのは何か日本商工会議所の事情等があったのか?
日本商工会議所はデータ分析の技術を持っているのか?
→ (回答) 日本商工会議所はデータ分析を実施しているが、当所として地域分析を行いどう活用していくかの対応が出来なかった。
- ・1. 地域の経済動向調査に関すること ②相生地域景気動向調査について
計画ではクロス集計を示し未来への指針とするを盛り込んでいたが令和2年分は従前の報告様式だった。令和3年分の報告様式についてはそういった内容を含めた調査結果となるのか?
→ (回答) 検討していきたいと考えている。
- ・2. 経営状況の分析に関すること 経営分析目標について
目標件数の訂正(誤)20者 → 正)40者。
- ・4. 事業計画策定後の実施支援に関すること
フォローアップの内訳(小規模事業者なのか、フォローアップの手段等)特にコロナ禍にあつて売上増は評価になる点と考えられるのでどういった支援を行い売上が増加したかは報告書に記載したほうが良いと考える。
- ・9. 経営指導員等の資質向上等に関すること
中小企業庁主催の研修は中止となっていたが、本年の研修はオンライン研修等どのような状況なのか?

→ (回答) 兵庫県商工会議所連合会開催分はオンライン研修として開催。中小企業庁主催分については未確認。

(原委員)

- ・6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関する事
都市部をはじめとした市外での商談会・展示会に出展することは良いことだが、相生市で場所を設け SNS 等を活用し情報発信することも需要の開拓の一つの手法としてできるのではないか。

(宮下委員)

- ・4. 事業計画策定後の実施支援に関する事 専門家派遣・個別相談の実施について
9月と11月に実施した新規創業予定者は同じ事業者ですか?
→ (回答) 同じ事業者です。9月は補助金申請について、11月は店舗オープン直前での商品レイアウトや値付けについて支援依頼がありそれぞれ支援を実施。
- ・9. 経営指導員等の資質向上等に関する事 研修について
昨年のコロナ禍での開催中止はわかるが、本年はオンラインを活用し実施してほしい。

(大北委員)

- ・令和2年度はコロナの影響を受け思うように進行できなかったが、本年度計画の変更等はあるのか?
→ (回答) 経産局に確認し、計画の数値等に変更は必要ないと確認済み。また、計画は5年間で提出しているが内容的に大幅に変えないといけない場合(例: 合併等により会議所が無くなった、職員が大幅に増減した等) 以外は変更といった申請は無く、出し直しの方法となる。当所として数値的な目標はそのまま本年度の実施を考えている。



以上をもって評価を終了し、森下専務理事のあいさつをもって評価委員会を閉会した。

令和2年度 経営発達支援計画に係る事業目標と結果

事業内容	目標値	結果値	備 考
地域の経済動向調査に関すること			
相生地域景気動向調査	年1回実施	実施	10月に実施し
地域景況調査	年4回実施	実施	4半期毎に実施

経営状況の分析			
経営分析	40事業所	19事業所	
経営分析セミナー	1回	1回	9/3開催 8名参加

事業計画策定支援			
事業計画策定	25件	19件	延べ21件
小規模事業者持続化補助金	8件	15件	
ものづくり・商業・サービス業生産性向上促進補助金	1件	0件	
経営力向上計画	4件	1件	
創業時事業計画作成	5件	5件	
経営革新計画	1件	0件	
その他	6件	0件	

事業計画実施後の実施支援			
フォローアップ数	延べ146回	延べ121回	
売上増加事業所数	8者	5者	
利益率1%以上増加事業所数	8者	5者	

事業内容	目標値	結果値	備 考
需要動向調査			
異業種交流事業 試食アンケート	1回	1回	相生市青少年健全育成大会参加者150名に牡蠣のチャウダー試供品を配布し、Webアンケートを実施した。回答数56件
飲食業者の消費者アンケート	5事業所	未実施	
展示即売会出店者の来場者アンケート	3事業所	未実施	
商談会・ビジネスマッチング出店者の来場者アンケート	3事業所	未実施	

新たな需要の開拓に寄与する事業			
展示即売会への出店支援	3事業所	未実施	

展示商品の売上増加割合	5%	---	
商談会・展示会等への出展支援	3事業所	未実施	
成約件数	1 案件	---	

地域経済の活性化に資する取り組み			
相生ペーロン祭	5 月	中止	
事務局会議	3 回	1回	1/22 令和3年度に向けての会議
正副会長会議	3 回	1回	1/25 令和3年度に向けての会議
花火委員会	3 回	0 回	
宣伝委員会	1 回	0 回	
写真コンテスト委員会	3 回	0 回	
交通警備部会、全体連絡会、海上の部委員会等	5 回	0 回	
相生市・観光協会等主催・主幹事業			
羅漢の里もみじまつり	11月	中止	
相生かきまつり	2月	中止	
地元産品を使った新たな特産品づくり		打ち合わせ会を 5回開催	牡蠣のクラムチャウダーが完成
若者の地元就職のため合同企業説明会	1 回	企業合同説明会は中止。「相生地域若者採用企業ガイド」（冊子）並びに「相生地域若者採用企業のホームページ」を作成	
技術伝承のための事業支援			
安全体験研修会	2回	2回	7/17 午前の部、午後の部で開催

事業内容	目標値	結果値	備 考
他の支援機関との情報交換に関すること			
近隣商工会議所との連携（情報交換会）	2 回	1回	10/22 中・西播磨 4 商工会議所専務理事・事務局長会議
兵庫県下商工会議所との連携（相談所長会議）	2 回	中止	
関西地域商工会議所との連携（相談所長会議）	1 回	中止	
兵庫県よろず支援拠点、ひょうご産業活性化センターとの連携	1 回	未実施	会議等は実施しなかったが、起業家支援事業申請を5者行ったことにより、担当者と電話による打合せは複数回実施した。
地域内金融機関との連携			
相生市中小企業小額融資における打合せ会	1 回	中止	
日本政策金融公庫姫路支店との連携			

小規模事業者経営改善資金連絡協議会	1回	中止	
金融相談会	12回	8回	対面での相談会は中止。7月より電話相談を開始。9月以降はWeb会議システムを利用したりリモート相談を月1回行った。
金融支援スキルアップ勉強会	1回	中止	

経営指導員等の資質向上に関すること			
兵庫県商工会議所連合会主催の経営指導員研修受講			
指導員歴10年以上(1名)	3回	4回	
指導員歴10年未満(2名)	4回×2名	7回	
経営支援員(2名)	1回×2名	3回	
一般職員	1回×2名	2回	
中小企業庁主催の研修会参加	2年に1回	中止	
中小企業支援担当者研修会(中小企業大学校)参加	1回	中止	平川指導員が、経営診断基礎(商業コース)を希望していたが、研修が中止となった
専門家派遣の際の同行		実施した	5回専門家派遣を実施し、全回指導員が同行・同席し、専門家の指導方法について実地で学んだ
OJTによる後進の育成		実施した	所長が平川指導員の巡回に同行した(10回)、また窓口相談でも同席し相談を受けた
商談会、展示会等への同行		実施していない	
全職員間の情報共有			
朝礼	毎日	実施した	
連絡会	毎週1回	実施した	